

# さつき自治会防災行動マニュアル

さつき自治会防災行動マニュアルー会員編

## 平時の取り組み

- 1) 食糧、飲料水の備蓄（食糧1週間分、水3日分 目安3ℓ/日/人）
  - 水は2ℓペットボトル2ケース（12本）で2人の4日分になる
  - 保存の効く乾物（無洗米、麺類）と缶詰の利用
  - カセットコンロ（ガス6缶備蓄）で調理
- 2) 非常用トイレの備蓄（凝集剤、45ℓポリ袋 1人当たり100回分）
- 3) 家具等の転倒防止対策
  - 和室のタンスは天井との間を段ボール箱でふさぐ
  - 背の高い家具の前に差し込みを入れ後ろに傾ける
- 4) 背の高い家具の上に重いもの（人形ケース等）を置かない
- 5) 出火防止対策（感震ブレーカー設置、ストーブの自動消火）
  - 避難する時ブレーカーを切る習慣
- 6) 寝室の常備品（懐中電灯、厚底の履物、携帯ラジオ等、薬手帳）

## 発災時の行動

1. 地震発生 身を守る行動（余裕があれば出口を確保）
  - テーブルの下に入る、座布団をかぶるなど
  - 余裕があれば出口を確保（外への戸を開ける）
2. 揺れが収まったら
  - 1) 家族の安全と火元の確認（ガスの元栓、ブレーカー遮断）
  - 2) 安全を確認したら白タオルを門扉等に掲示する  
近隣の状況を確認する
  - 3) 自宅に被害またはその心配がある時、自宅前の路上に出る
  - 4) 路上が危険（火災、出水、電柱倒壊等）な時は、  
遠藤公園藤棚下に避難する
  - 5) 自宅付近の安全が確認出来たら自宅付近に戻る
  - 6) 滝小に避難する時は世話人の指示により遠藤公園藤棚下に  
集合し、まとまって入所する
  - 7) 自宅避難者は世話人の指示により救援物資を集会所で受け取る
  - 8) 出来る範囲でさつき防災本部の活動に参加、協力をする